

【基本目標1】稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組
(1) Society5.0の実現に向けた新たなビジネスモデル構築等の促進	① 未来技術の活用等による地域企業の生産性向上・魅力的な雇用の創出	1	新規	高度な研究開発人材を求める中小企業の人材確保に向け、マッチングコーディネーターを設置するとともに、企業見学会や企業紹介イベント等に取り組みます。
		2	新規	大手企業や大学等のシーズ(発明技術)の活用を目指した研究会を設立し、中小企業の新技術開発や新たな産業基盤の形成に向けた取組を支援します。
		3	継続	中小企業によるIoT技術の利活用に向け、中小企業におけるIoTショールームの整備やIoT技術者育成のためのリカレント教育等を推進します。
		4	継続	中小企業などが新たに実施する技術開発や、そのための市場調査等の先行調査を支援します。
	② 未来技術の進展を見据えた新たな産業を切り拓く若者の育成	5	新規	第2の街なかマイクロクリエイションオフィス(MCO)を整備し、地域の学生を対象とする、新たな産業の担い手となる次世代ビジネスリーダー育成に向けた取組を推進します。
		6	新規	市内外の社会起業家による未来技術の活用による地域産業の活性化につながる取組や、地域で創業する機運の醸成に向けた取組を促進します。
(2) 地域経済の新たな付加価値を生み出す企業誘致・創業促進	① 若者の雇用・地域経済の拡大につながる企業誘致の促進	7	新規	日立北部工業団地や企業の未利用地等への企業誘致や、本社機能移転を促進します。
		8	新規	日立港区後背地～日立南太田IC周辺に新たな企業誘致を図るための産業立地用地を確保します。
	② 空き店舗・遊休資産等を活用した創業等の促進	9	継続	街なかマイクロクリエイションオフィス(MCO)を活用した新規創業者の開業を支援します。
		10	継続	市内各駅近辺にある空き店舗や空き家を活用して出店する事業者の開業を支援します。
		11	継続	商店街活性化に向け、創業者と地域をつなぐキーパーソンを養成します。
		12	継続	日立創業支援ネットワークによるワンストップ相談窓口を引き続き設置するとともに、創業セミナーや創業塾を開催します。
13	新規	まちづくり会社などの新たな組織の設立など、効果的に空き店舗・遊休資産等の活用を推進するための体制を検討します。		
(3) 女性が更に活躍する雇用の創出・確保	① 女性が活躍しやすい魅力ある企業の誘致や魅力的なしごとの創出	14	新規	AIやIoT、ロボットなどをはじめとする成長産業に係る企業誘致や中心市街地へのオフィス開設を促進します。
		15	新規	中心市街地への共同利用オフィスや、コワーキングスペース、交流カフェなどの整備を検討します。
	② 中小企業等における女性就業の促進	16	新規	新卒者や子育て世代の女性などを対象とした就業にかかわる面接会、見学会などを実施し、地元企業とのマッチングを支援します。
		17	継続	女性の就業促進・定着を図るため、女性向けの求人情報をはじめ、実際に就労した方のインタビュー記事や、作業現場の動向などの視覚的情報を雇用センター多賀の専用ホームページで公開します。
		18	継続	中小企業における、女性が安全に安心して働ける職場づくりを目指した施設整備や社内制度の整備、研修事業などへの取組を支援します。
		19	継続	女性の活躍に関する取組の実施状況が優良な企業に対して、国が認定する「えるぼし認定」の取得に向けた、中小企業の取組を支援します。

凡例

新規：新たな取組 拡充：拡充を図りながら継続する取組 継続：見直しなど図りながら継続する取組

【基本目標1】稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組
(4) 地域産業の特色を活かした産業振興	① 「ものづくりのまち」として集積された技術を活かした新たな販路開拓と雇用の確保、中小企業の競争力強化に向けた支援	20	新規	各企業が抱える課題の抽出とその解決に向けた取組を支援することで、地域経済を牽引する中核企業の創出と育成を図ります。
		21	拡充	中小企業等における連携体制構築に向けたコーディネートや、事業者連携による受注販売促進に関する取組を支援します。
		22	継続	中小企業における競争力強化を目的に、特許技術等を取得する取組や、ISO等の認証を取得する取組を支援します。
		23	継続	中小企業等が販路拡大を目指し、展示会や商談会へ参加する独自の取組を支援します。
		24	継続	ドイツの産業支援機関等との連携協定(H29.6月締結)を踏まえ、中小企業による、欧州を中心とした海外展開を促進するための商談や、欧州企業の招聘、企業間の連携構築などを支援します。
		25	継続	中小企業の海外展開に向け、「ジェトロ茨城貿易情報センター」(H26.7月開所)との連携による支援体制を強化します。
	② 市の花「さくら」や日立風流物等の地域資源を活用した商業・観光振興の推進	26	拡充	市の花「さくら」や、道の駅日立おさかなセンター、奥日立きららの里などの地域資源の活用による観光振興を図るとともに、更なる魅力向上を図るための施設整備などを進めます。
		27	継続	ユネスコ無形文化遺産「日立風流物」を核とした文化振興による交流人口の拡大・地域の活性化を図るため、交流拠点施設の整備を進めます。
		28	拡充	本市特有の地域資源の魅力の掘り起こしや、地場製品のブランド化の取組を支援します。
		29	新規	市内ホテルなどのバリアフリー化や、Wi-Fi、外国語表記などの利便性の向上に取り組む事業者を支援します。
30		新規	県北4市で構成する県北地方広域観光連絡協議会や茨城県と連携し、観光ルートの設定や統一キャンペーンなど、広域観光を推進します。	
31		新規	民間事業者や、市民団体、行政などが連携し、日本版DMO体制の構築に向けた調査研究を進めます。	
32		新規	日立駅情報交流プラザや市内観光施設において、外国人観光客やビジネス客の受入体制の整備を進めます。	
③ 豊かな農林水産資源を活かした地域経済の活性化		33	拡充	本市で生産された農産物のPRを促進し、加工・販売店などの第三次産業とのマッチングを支援します。
		34	拡充	農業の未来を支える人材の確保に向け、生産拡大や所得向上に向けた取組を支援します。
		35	拡充	地魚を使い、消費者ニーズに即した水産加工品の商品開発とブランド化を推進します。
		36	拡充	漁業従事者の減少や高齢化対策として、新規就業者の雇用や研修に必要な経費の一部を支援します。
		37	新規	農林水産業と商業・工業などの異業種連携に精通したコーディネーターを配置し、6次産業化に向けた取組を支援します。
(5) 次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成	① 中小企業等における後継者や担い手の確保・育成	38	新規	中小企業を支える次世代のリーダー人材の育成や、現場の働き方改革などの取組を促進します。
		39	継続	事業承継の意識を啓発するセミナーの開催や、経営者等からの事業承継に関する相談に個別に対応できる窓口を設置します。
		40	継続	中小企業や商業者が自主的に行う、事業承継に向けたM&A(企業の合併や買収)等にかかる費用の一部を支援します。
		41	継続	中小企業人材の知識と技能の高度化を図るために実施する職業訓練などの取組を支援します。

【基本目標1】稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組
(5) 次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成	② 雇用のミスマッチ解消による就業促進	42	継続	ハローワーク日立やいばらき就職支援センターとの連携による就職面接会を開催し、求職者と中小企業とのマッチング支援に取り組みます。
		43	継続	新規高卒者を対象とした現場見学会を開催し、新規高卒者と中小企業とのマッチング支援に取り組みます。
		44	継続	日立市奨学金を利用して大学等を卒業後、医療・介護・福祉関係の国家資格を取得し、有資格者として市内事業所に就業した方に奨学金返還金の一部を補助します。
		45	継続	日立メディカルセンター看護専門学校の看護学科定員を倍増するために増設する校舎建設に要する経費の一部を支援します。
		46	継続	非常勤保育士採用説明会の実施や大学の就職説明会に参加し、保育士の確保に努めるとともに、国の制度を活用した処遇改善など、保育士の離職防止に向けた取組を進めます。
		47	新規	介護事業者との連携による職場のPR促進や、雇用センター多賀の活用による介護人材のマッチング支援策などについて検討します。
	③ 誰もが活躍できるまちづくりの推進	48	新規	関係機関と連携し、世代ごとに対応した就職面接会や企業見学会を実施するとともに、シニア世代の就労に有効な資格取得などを支援します。
		49	拡充	中小企業を対象とした「外国人中核人材活用セミナー」の開催などを通じ、中小企業における外国人の積極的な活用を推進します。
		50	拡充	市内に在住する外国人を対象とした生活情報の提供や、生活相談会を開催するとともに、日本語ボランティアの養成や通訳ボランティアの育成・派遣を推進します。
		51	継続	生活困窮者等を対象に就業相談などを行うハローワーク就職支援ナビゲーターと連携し、効果的な就労支援に取り組みます。
52		継続	障害者就業・生活支援センターやハローワーク日立などの関係機関と連携し、一般企業における障害者雇用に対する取組を推進します。	

【基本目標2】新しい人の流れをつくる

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組	
(1) 魅力的な住環境の確保等による若者の定住促進	① 子育て世代の住宅購入促進・賃貸住宅の再生・活用の促進に向けた支援の充実	53	継続	住宅を建築・購入・増改築等する子育て世帯に対し、費用の一部を助成します。	
		54	継続	老朽化した市営住宅を子育て世代のニーズに沿った間取り、駐車場を有する住宅に建て替えることを進めます。	
		55	新規	2022(令和4)年度に改訂予定の「日立市営住宅ストック総合活用計画」の策定において、子育て世代の居住ニーズに対応した魅力ある住宅整備を検討します。	
		56	継続	「住宅ローンフラット35」を利用する子育て世帯が金利優遇を受けられるよう、独立行政法人住宅金融支援機構との連携体制を継続します。	
		57	新規	高齢化の進む住宅団地における戸建て住宅、老朽化した賃貸住宅など既存住宅ストックの再生・活用、流通の促進や、新築住宅の着工を促す仕組づくりを検討します。	
	② 魅力的な住環境を形成するコンパクトシティの推進		58	継続	ひたちBRT沿線に良好な住宅地を整備する事業者を支援します。
			59	継続	常陸多賀駅の交通結節機能の強化及び駅周辺における低・未利用地の活用を推進し、にぎわいの創出と人口密度の回復につながる施設整備を進めます。
			60	継続	民間活力を取り入れた日立駅周辺の再開発事業等を検討し、新たな魅力ある都市拠点の形成を目指します。
			61	継続	大甕駅周辺地区について、ひたちBRTと一体的に駅舎やアクセス道路などの都市基盤整備を進めます。
			62	継続	定時性・速達性に優れたひたちBRTの延伸を進め、南北方向の公共交通幹線軸の形成を図ります。
	③ 空き家の利活用による住まいの創出・新たな活用促進		63	拡充	空き家のリフォームや解体を行い、売却等による流通や地域の活性化に資する利用に供した方を支援します。
			64	継続	山側住宅団地に新たに居住(住宅の建築・購入・増改築等)する子育て世帯、若年夫婦世帯に対し、費用の一部を助成します。
			65	継続	山側住宅団地住民の意向を踏まえ、住環境の維持や、シェアリングエコノミーなどの団地の活性化に資する空き家、空き地の利活用方策や運営団体の立ち上げなどを検討します。
			66	新規	不動産事業者団体と連携し、市内の空き家情報や市の支援事業を一体的に発信する取組を検討します。
			67	新規	首都圏との近接性や豊かな自然環境などの本市の特色を活かし、民泊や多拠点居住等の場としての空き家の活用を促進する周知広報などを検討します。
	④ 若者の定住・U I J ターンの促進		68	継続	日立市奨学金を利用して大学等を卒業後、市内に居住した方に、奨学金返還金の一部を補助します。
			69	継続	中小企業の魅力を東京圏に発信し、インターンシップやものづくり体験ツアーなど、しごと体験への取組を通して関係人口の創出と若者の定住を促進します。
			70	継続	中小企業が行うU I J ターン人材雇用促進への取組を支援します。
			71	継続	国及び茨城県と連携し、東京圏から市内の中小企業等へ就職し、移住した方に対して支援金を交付します。

【基本目標2】新しい人の流れをつくる

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組
(2) まちの魅力を市内外に発信する戦略的プロモーションの推進	① 新たなまちの魅力の創出と効果的な情報発信	72	拡充	ふるさと日立大使と市民を起用した動画の作成や市の魅力を体験してもらうつアーを実施するなど、「ひたちらしさ」のPRに取り組みます。
		73	拡充	地域資源やロケーションを活かし、映画やテレビドラマなどの撮影に対する支援を積極的に推進します。
		74	拡充	SNSの更なる活用など、若者のニーズに沿った分かりやすい情報発信に取り組みます。
		75	継続	市報の充実や、印刷物、様々な媒体の活用を積極的に行うなど、市内外に対する情報発信力を強化します。
	② シビックプライド(ふるさと日立を愛する心)の醸成	76	拡充	市の重点施策等を効果的にPRする「日立市ってホントはすごいんです！」プロジェクトを推進します。
		77	拡充	20～30代の女性など若い世代が本市の魅力を再発見するとともに、自ら発信し、同世代の共感を広げるような環境づくりを促進します。
		78	拡充	日立風流物等の文化財の保存・活用を図り、郷土の魅力の再確認と発信の促進とともに、文化財を愛護する市民・地域活動等を支援します。
	(3) まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口の創出	① 交流拠点の活用・創出による中心市街地の活性化	79	新規
80			拡充	屋内型子どもの遊び場「Hiタッチらんど・ハレニコ！」周辺の商業施設や公共施設との連携によるイベントなどを開催します。
81			新規	日立シビックセンターの設備の整備や、運用の見直し、各種プロモーション活動の充実などに取り組みます。
82			継続	日立シビックセンター科学館にある既存展示物などを一新し、ひたちの科学を軸とした交流拠点施設を整備します。
83			新規	次世代を担う子どもの芸術文化、スポーツなどの活動や、子育てを支援するとともに、中心市街地のにぎわいを創出する拠点の整備を進めます。
② 自然環境・スポーツ・文化・イベント等を通じた交流人口の拡大		84	拡充	かみね動物園への、中国からのジャイアントパンダ誘致に向けた活動を展開します。
		85	拡充	「さくら」やパワースポットなどの観光資源を活かしたツアー企画やイベントを実施します。
		86	拡充	市内の海水浴場の附属施設や遊具の整備、年間を通じたイベントを開催するなど、海の通年活用による魅力づくりに取り組みます。
		87	拡充	中山間地域の活性化、日立アルプスの活用を推進するため、地域の関係者等と連携して、関係人口の創出に向けたイベントの開催や、環境整備に取り組みます。
		88	継続	全国で唯一のウミウの捕獲場を観光資源として捉えた施設整備を行うなど、ウミウのまちづくりを推進します。
		89	継続	宿泊業等の観光事業者とスポーツ施設の連携強化による受入体制整備など、スポーツツーリズムによる合宿誘致を推進します。
③ 地域活性化のキーパーソンとなる関係人口の創出		90	新規	商店街の活性化に向けたコンペティションなどを通じ、地域課題の解決に向けた関係人口の創出に取り組みます。
		91	新規	市民参加型意見交換会や関係人口の創出に向けた取組などを通して、地域のキーパーソンとなる人材を発掘・育成し、イベントを自ら運営できる仕組を構築します。
	92	新規	起業家精神の醸成に向けた民間団体の取組や、市内外の社会起業家による地域産業の活性化に貢献する人材育成等に関する取組を支援します。	
	93	拡充	ふるさと寄附金の寄附者に対して本市の魅力をPRすることを通じて来訪を促し、継続的なつながりを構築し、関係人口を創出します。	

【基本目標3】結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組
(1) 出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの「切れ目」のない支援	① 若者の出会い・結婚応援	94	新規	若者が主体となって同年代の交流を促進する組織を設立するとともに、若者の交流拠点を整備します。
		95	継続	共通する趣味に係る講座などを開催し、若者の新たな出会いや交流、仲間づくりを促進します。
		96	継続	若者交流応援事業を通じて発足したサークル活動を支援し、継続的な活動につなげます。
		97	継続	経済的理由で結婚に踏み出せない若い世代を対象に、結婚に伴う新生活を経済的に支援します。
		98	継続	関係機関と連携しながら、独身男女の出会いの場となるイベントなどを開催します。
	② 産婦人科や小児科の充実等による安心して子どもを産み育てられる環境づくり	99	新規	日立総合病院の地域周産期母子医療センター再開に向けた整備を支援します。
		100	継続	筑波大学に寄附研究部門を設置し、日立市を基点に総合的な女性のヘルスケア全般について対応する医療体制構築方法を調査研究します。
		101	継続	市内の産科医療体制を確保するために必要となる医師の定着を図るため、仕事量の軽減や勤務環境の改善に取り組みます。
	③ ライフステージに応じた各種子育て支援	102	拡充	18歳以下の子ども及び妊産婦が必要な保険診療を受けられるよう、市独自で医療福祉制度(マル福)を拡大します。
		103	継続	出生児の親に対し、出産祝金を支給します。
		104	新規	市内産科医療機関で出生した子の親に対し、乳児用のおむつやミルクを購入できるクーポン券を贈呈します。
		105	拡充	妊娠中や出産後の方で、日中に頼れる親族などがいない方を対象に、利用料無料でヘルパーによる家事や育児の支援を行います。
		106	拡充	妊産婦及び乳児の医療機関通院にかかるタクシー料金を助成します。
		107	継続	保育園、認定こども園(保育部分)などを利用する0歳児から2歳児の第2子の保育料を無償化します。
		108	継続	新入学児童生徒への入学祝として、新小学1年生にランドセル、新中学1年生にスクールカバンを贈呈します。
109		拡充	市内の公立小・中学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒の学校給食費の負担軽減に取り組みます。	
④ 子育てに関する効果的な情報提供や相談体制の充実	110	継続	関係機関の連携による子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠出産期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援を行います。	
	111	継続	無料アプリにより、予防接種のスケジュール管理や組立を自動で行い、メール配信するサービスに取り組みます。	
	112	新規	知的障害児・情緒障害児学級の受入体制の拡充や、子どもの発達状況を踏まえた医師・心理士等による適切な支援を行います。	

【基本目標3】結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組	
(2) 子育て世代が働きながら子育てしやすい環境づくり	① 子育て世代の負担を軽減する放課後対策・支援等の充実	113	拡充	放課後や学校休業日に、保護者が就労などで家庭にいない児童に遊びや生活の場を提供するとともに、クラブ室の整備等により受入体制の拡充を図ります。	
		114	継続	公立幼児施設の適正配置により、みやた認定こども園に新園舎を建設し、近隣幼稚園を統合するとともに、保育定員の拡充を図ります。	
		115	継続	病気または病気回復期にあるため集団保育ができない子どもを、病院・保育園等に付設された専用スペース等において、一時的に保育する環境づくりを推進します。	
	② ワーク・ライフ・バランスの実現と働き方改革の促進		116	新規	女性の就業に有利となる資格を取得するための経費の一部を助成します。
			117	継続	女性の地域での活躍及び就業やキャリアアップへの意欲を高めるための講座を開催します。
			118	継続	国の認定を受け、働き方改革の推進と企業イメージの向上に取り組む中小企業に対して奨励金を交付します。
	③ 子どもを地域全体で支える環境づくりの推進		119	拡充	地域住民が自ら作った温かい食事を低額で提供し、子どもや大人、高齢者を含めた皆で食事をする子ども食堂の運営を支援し、地域による見守り体制づくりを推進します。
			120	継続	共働き家庭等も含めたすべての子どもが、放課後等に安全に活動できる場を確保するとともに、学習や様々な体験、地域住民との交流等集団活動の充実を図ります。
	(3) 特色ある教育環境の提供	① 次世代を担う力を磨き高める教育の推進	121	拡充	情報活用能力を高める教育として、タブレットやロボット教材などの情報機器を導入、活用した分かりやすいプログラミング教育や情報教育を推進します。
122			拡充	本市独自に小学校1年生から中学校3年生までALT(外国語指導助手)を配置し、英語を学ぶ場を提供します。	
123			継続	企業OBで構成される「NPO法人 日立理科クラブ」の授業支援や、ハイレベルな理数アカデミーなど、「ひたちらしい教育」に取り組みます。	
124			継続	本市独自の「未来パスポート」を活用し、子どもの夢を育み、自己肯定感・自己有用感を高める教育を推進します。	
125			新規	環境保全活動や環境学習を提供する場として、「ひたちこどもエコクラブ」を創設し、活動を支援します。	
② 将来の地域を支える人材を育成するふるさと教育の推進			126	継続	郷土博物館、日鉱記念館、小平記念館での郷土学習やシビックセンター天球劇場での星空学習など、特色のある教育施設を活用した校外学習を推進します。
			127	継続	小中学生が、郷土の伝統や文化、自然などに触れ、親しみ、地域で行った活動をポイント化する、「ひたち大好き博士」認定を推進します。
			128	継続	地域や産業界が一体となって取り組む、子どもたちが様々な職業を探検(見る・聞く・体験)する職業探検少年団の運営を支援します。
			129	継続	本市出身の遠山喜一郎氏が考案したラジオ体操を郷土の宝とし、子どもなどへの認知及び普及に取り組み、世代間交流の機会を創出します。

【基本目標4】ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組	
(1) 将来を見据えた持続可能なまちづくりの推進	① 防災・防犯対策の推進	130	拡充	地域防災力の向上及び災害対応力の向上を図るため、洪水や土砂災害など様々な災害への防災対策を行います。	
		131	新規	市内を7地区に分けて、気温や降水量を予測することにより、局地的な大雨や凍結・熱中症予防に活かします。	
		132	拡充	防犯灯のLED化を進めるとともに、防犯カメラの整備を行うことにより、犯罪の未然防止を図り、市民が安全に安心して暮らせるまちづくりを推進します。	
	② 誰もがいつでも安心して必要な医療を受けられる環境の整備	② 誰もがいつでも安心して必要な医療を受けられる環境の整備	133	継続	かかりつけ医との連携や24時間体制での救急医療の確保など、重要な政策医療を担う地域医療支援病院の機能強化を図るために必要な、医療機器整備等に要する経費の一部を補助します。
			134	継続	社会医療法人の認定を受け、公益性の高い医療を提供する公的病院等に対し、救急医療等に従事する医師を確保するために必要な経費の一部を助成します。
			135	継続	県北臨海3市(日立市・高萩市・北茨城市)が連携し、ラピッド方式ドクターカーを引き続き運用するなど、救急救助体制の充実に取り組みます。
	③ 医療・介護・福祉等の地域を支えるサービスの確保	③ 医療・介護・福祉等の地域を支えるサービスの確保	136	継続	ロボット手術支援システム「ダヴィンチ」の活用拡大と総合的ながん診療ができる体制に必要な高度専門技術を習得する医師を確保する取組を支援します。
			137	新規	介護従事者の負担軽減・労働環境の向上と、介護サービスの確保を図るため、事業所に対する介護ロボットの活用促進に関する情報提供などの支援策を検討します。
	④ 自動走行等の新技術を活用した新たな公共交通サービスの推進	④ 自動走行等の新技術を活用した新たな公共交通サービスの推進	138	拡充	民間企業と連携し、日立市版MaaSアプリを活用した「日立地域MaaS実証実験」に取り組みます。
			139	拡充	民間企業と連携し、ひたちBRTにおける中型自動運転バスの実証実験に取り組みます。
			140	拡充	高齢者や自家用車を運転しない人などの交通弱者対策として、新たなモビリティサービスの実証実験に取り組みます。
			141	拡充	地域、民間企業等との連携によるパートナーシップ事業を展開し、公共交通の利便性向上に取り組みます。
	⑤ 交通渋滞の解消、都市アクセス向上等に向けた交通インフラの整備	⑤ 交通渋滞の解消、都市アクセス向上等に向けた交通インフラの整備	142	継続	地域経済の好循環の醸成や、緊急輸送路の確保、緊急医療に必要不可欠な道路ネットワークの確立に向け、幹線道路の整備を促進します。
			143	継続	国道6号大和田拡幅及び日立バイパスⅡ期事業の整備を促進し、国道6号の機能強化に向けた取組を進めます。
			144	継続	日立市多賀地区と常陸太田市の中心市街地を東西に連絡する幹線道路(真弓ルート)の整備に取り組みます。
145			継続	JR常磐線の利便性向上、機能強化に向けた取組を進めます。	

【基本目標4】ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

基本的方向	具体的施策	NO.	区分	具体的な取組
(2) ともに支え合う地域コミュニティの担い手づくり	① ともに支え合う地域コミュニティの担い手づくり	146	新規	将来に向けて持続可能なコミュニティのあり方を検討する委員会を設置し、関係人口などの新しい関わり方や若者の価値観の変化など、時代の潮流を踏まえた地域コミュニティのあり方を検討します。
		147	新規	健康寿命の延伸に向け、介護予防、健康づくりなどに取り組むボランティア団体の活動を支援します。
		148	拡充	高齢者が住み慣れた場所で、生き生きと生活を送ることができるよう、いつでも、だれでも、安心して集い、交流できる場の整備を推進します。
		149	拡充	70歳以上の高齢者の閉じこもりの防止と介護予防事業等への参加を促進するため、路線バス運賃カードの割引販売やタクシー料金の助成を行います。
		150	新規	民間団体が主体となって行う公共空間の活用や清掃・防犯活動、イベントなどのまちづくりの取組(エリアマネジメント)の推進を検討します。